



2021年12月23日

各位

会社名 G - F A C T O R Y 株式会社
代表者名 代表取締役社長 片平 雅之
(コード： 3474 東証マザーズ)
問合せ先 専務取締役管理本部長 田口 由香子
(TEL. 03-5325-6868)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2021年8月12日に公表いたしました2021年12月期通期連結業績の予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 通期連結業績予想の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	3,590	△61	△66	184	28.44
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	3,963	△9	△12	△229	△35.54

2. 修正の理由

2021年12月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響を、合理的に算出することが困難な状況にあることから、未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報及び予測等に基づき算定しましたので公表いたします。

2020年から続いた新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府・自治体の緊急事態宣言等による休業及び営業時間の短縮等の要請に対応することで、多くの飲食店では、来店客数が低い水準で推移し、売上高も低迷しておりました。2021年10月に国内の新型コロナウイルス感染者数は減少し、緊急事態宣言等が解除されましたが、来店客数が以前の水準に戻らず、依然として不透明な状況が続

いております。

当社グループの飲食事業の直営店におきましても、休業及び営業時間の短縮等の要請に対応したことで来店客数が減少しておりましたが、緊急事態宣言等が解除され、通常営業に戻ってからは、回復傾向にあります。また、新型コロナウイルス感染症に関する感染拡大防止協力金等の助成金の受給も進んでおります。

以上の結果、売上高 3,590 百万円、営業損失 61 百万円、経常損失 66 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 184 百万円、1 株当たり当期純利益 28 円 44 銭に修正いたします。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上